

～平成21年度第2回いわて企業カアップ支援セミナー～

誰もがみな いきいきと働ける ワーク・ライフ・バランス社会の実現を目指して

参加無料・定員 100 名

近年、雇用情勢の急激な悪化の中、子どもを安心して産み育てることのできる雇用環境の整備や労働力人口の減少に伴う有能な人材の確保のため、ワーク・ライフ・バランスを実践し、労働者がある能力を十分発揮して、充実した職業生活を送ることができるような雇用環境の整備を図っていくことが、企業活動の発展のためにますます重要となっております。

本セミナーでは、ワーク・ライフ・バランス社会における企業をテーマとした講義及び県内先進企業の具体的な事例を基に、「全ての労働者にとって働きやすく魅力のある職場」とは何か考えるとともに、ワーク・ライフ・バランスを実現しやすい職場環境づくりの手法に迫ります。

県内企業の経営者、人事担当者、一般の方など、どなたでも参加できます。お気軽にご参加下さい。

※ ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」と訳され、国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることを指します。

～ プログラム ～

○講 演 「ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた
企業の役割」(仮)

講 師 弘前大学学生就職支援センター 副センター長
准教授 小磯 重隆 氏



《講師紹介》

筑波大学大学院 経営・政策科学研究科修了。独立行政法人雇用・能力開発機構勤務の後、2004年より弘前大学に勤務。専門は、労働法、若年者雇用、キャリア教育、職業能力開発など。日本労働法学会、日本キャリアデザイン学会等に所属。

○事例発表 「企業が取り組むワーク・ライフ・バランス」(仮)

発表者 (株)東北銀行 人事部長 横澤 英信 氏

《企業紹介》

平成21年度「均等・両立推進企業表彰（均等推進企業部門岩手労働局長優良賞）」受賞（本県初）。女性労働者の積極的な採用拡大・職域拡大・管理職登用等を通じ、地域経済の活性化に向けた人材育成に取り組むとともに、従業員一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくりを推進している。

日時 平成21年12月16日(水) 13:30～16:20

場所 ホテル東日本盛岡 3階 鳳凰の間

(盛岡市大通3丁目3-18 TEL 019-625-2131)

主催 岩手県、(財)21世紀職業財団岩手事務所、(社)全国労働基準関係団体連合会(全基連)岩手県支部

後援 岩手労働局、(社)岩手県経営者協会、(財)岩手労働基準協会、いわて未来づくり機構